ANDERS
INDSET

すべての人に繁栄を 1957

すべての人に未来を。

私たちのために働くものは、誰のものか。
2027年のテーマです。

Anders Indset、2027年にツアー再開。

すべての人に関わる問いを携えて。



2027年の講演

基調講演 · ライブ講演 · エグゼクティブセッション

新しい講演。
2027年のご依頼を受付中。

ENGLISH · DEUTSCH · NORSK

01 2027年のテーマ

仕事のコストがほぼゼロになるとき、繁栄は誰のものか？

1957年、ルートヴィヒ・エアハルトはドイツに「すべての人に繁栄を（Wohlstand für Alle）」と約束しました。その約束を支えたのは労働です。働く人は誰もが好景気の恩恵を受けました。70年後のいま、エネルギー、コンピューティング、労働のコストは分野ごとに下がっています。社会の豊かさを決めるのは、もはや賃金だけではありません。決め手は、私たちのために働くシステムを誰が所有するかです。私たちのために働くものは、誰のものか。

あらゆる組織が出すべき4つの答え。

01

資本

お金はあります。ただ、働いていないだけです。資本に持ち分を持つことこそ、機械への不安に対するより誠実な答えです。

02

能力

資本が働くのは、それを活かせる企業の中だけです。効率を高め、新しいことに挑み、未来に投資できる企業です。

03

尊厳

仕事の価格が下がっても、人の価値まで下がってはなりません。誰もが居場所と持ち分を必要としています。

04

判断力

知識が無料になるとき、ものを言うのは判断力です。答えるのは機械。決めるのは私たちです。



IMMOSUMMIT 2026 · 写真：ANDRÉ MAURER

「未来は、
すべての人のものだ。
**誰もがそこに居場所と
持ち分を持つ**」

ANDERS INDSET · 2027年のテーマ



ZUKUNFTSKONGRESS LINZ 2025 · 写真：PETER C. MAYR / TEAM LH STELZER

02 新作講演

すべての人に未来を。

資本、能力、尊厳。私たちのために働くものは、誰のものか。

エネルギー、コンピューティング、労働のコストは、企業や社会が適応するよりも速く下がっています。Anders Indsetは、そこから何が導かれるかを示します。ビジネスモデルにとって、資本にとって、そしてその両方を担う人々にとって。示すのは気休めでも悲観論でもなく、ひとつのスタンスです。**誰もが未来に持ち分を持つなら、未来はすべての人のものになる**。これを可能主義（possibilism）と呼びます。よりよい未来は可能です。その可能性は予測ではなく、課題なのです。

聴衆が持ち帰るもの

価値はどこに残るのか

労働、エネルギー、コンピューティングのコストがほぼゼロになったとき、貴社のビジネスで希少な価値として残るもの。

気休めではなく、持ち分を

AIへの不安に対して、なぜ所有こそがよりよい答えなのか。従業員、顧客、地域にとって。

持続する変革

人を失うことなく、企業が効率を高め、新しいことに挑み、未来に投資するための道筋。

> 「これから来るものに持ち分を持つ人は、**昨日にしがみつかない**」
>
> ANDERS INDSET

所要時間	言語	対象	日程
講演 30〜60分 エグゼクティブセッション 90〜120分	英語・ドイツ語 （「Zukunft für Alle」）・ ノルウェー語 同時通訳付きの開催も可	キックオフ、 カンファレンス、 役員・顧客フォーラム	2027年の ご依頼を受付中

03 問題提起

6つのテーゼ。
どれも耳に心地よくはない。

聴衆に合わせて

ひとつの講演、3つの切り口

銀行・金融機関：資本、資産、参加。企業・ファミリービジネス：持続する変革。業界団体・公的機関・経営者の集まり：尊厳、参加、信頼。どこに重点を置くかは、事前の打ち合わせでご一緒に決めます。

テーゼ 1

**未来は、
過去を救うより安い。**

テーゼ 2

**仕事にコストが
かからないなら、
所有はすべての人の
ものであるべきだ。**

テーゼ 3

**借金で
スピードを
買えるのは
一度だけ。**

テーゼ 4

**お金はある。
ただ、
働いていない
だけだ。**

テーゼ 5

**仕事の価格が
下がっても、
人の価値まで
下がってはならない。**

テーゼ 6

**知識が
無料になるとき、
ものを言うのは
判断力だ。**

スタンス

**未来は
動詞だ。**

Anders Indsetへのご質問

04 なぜANDERS INDSETなのか

SPIEGELベストセラー4冊の著者。45か国で1,200回以上の講演。

4×
独SPIEGEL誌ベストセラー：Quantenwirtschaft、Wildes Wissen、Das infizierte Denken、Der Wikinger-Kodex

1,200+
回の講演。取締役会、カンファレンス、顧客フォーラムで

45
か国で登壇。オスロからアブダビまで

5
言語で著書が刊行

Thinkers50
最も影響力のある未来思想家の一人に選出

一部の独メディアは彼を「デジタルのイエス」と呼んだ。本人は言う。救世主は来ない。

登壇実績（抜粋）

Swiss Economic Forum / WIRED Istanbul / NATO Allied Foresight Conference / XPANSE Abu Dhabi / Bitkom AI, Data & Quantum Summit / Digital Excellence Conference / Zukunftskongress Linz / ImmoSummit / InsuranceCom / Radio Advertising Summit / Creative Week Frankfurt / Future Tech Fest


SWISS ECONOMIC FORUM 2024 · 写真：MERLIN PHOTOGRAPHY


NATO ALLIED FORESIGHT CONFERENCE、ローマ 2025


XPANSE ABU DHABI 2024

05 2027年プログラム

年間テーマはひとつ。
会場を満たす講演が4つ。
そして、一度きりの講演がひとつ。



新作 · 2027年のテーマ

すべての人に未来を。

資本、能力、尊厳

労働、エネルギー、コンピューティングのコストがほぼゼロになるとき、誰が豊かになるかを決めるのはシステムの所有です。それが企業、資本、人にとって何を意味するのか。そして、なぜ未来はすべての人のものなのか。

30〜60分 · EN / DE / NO

看板フォーマット

3つの言葉。ひとつの講演。

ライブ講演

聴衆が3つの言葉を出し、Anders Indsetがその場でひとつの講演を組み立てます。スライドなし、演台なし、ハンドマイク1本。明確な流れと結びがあります。毎回違う講演です。準備なしの講演はひとつもありません。

45〜60分 · EN / DE / NO

トラック1

可能主義

デジタル化の次に来るものは？

次の産業基盤は、エネルギー、コンピューティング、量子技術の分野で築かれつつあります。その競争に勝つ条件を備えているのは誰か、なぜ多くがそれを活かせないのか、そして可能主義がいまリーダーに求めるもの。

30〜60分 · EN / DE / NO

トラック2

最後の人間と機械

AI、判断力、そして残るもの

機械が知識と知性を担うようになったとき、人間には何が残るのか。AIで動くあらゆる組織で、なぜ判断力が最も希少な資源になるのか。

30〜60分 · EN / DE / NO

トラック3

ヴァイキング・コード

価値観に根ざしたハイパフォーマンス文化

人口550万人の国が、なぜこれほど多くの世界チャンピオンを生むのか。企業、営業チーム、ファミリービジネスがノルウェーのハイパフォーマンス文化から学べること。

30〜60分 · EN / DE / NO

深掘り型

SCI-PHI

量子、生命、意識

物理学、生物学、哲学が交わる場所で問う。量子技術はどのような経済を生むのか。生命とは何か。意識とは何か。講演、または科学者を交えた半日の対話として。

45〜60分または半日 · EN / DE



写真：ALEX KRAUS

06 ANDERS INDSETについて

ビジネス哲学者。可能主義者。フロンティアテック投資家。

Anders Indsetは、ノルウェーのトロンハイムに生まれ、ローロスで育ちました。ドイツに暮らして25年になります。哲学を科学と技術の現在地と結びつけ、その両方を、リーダーが今日下せる決断へと落とし込みます。そのスタンスは可能主義です。素朴な楽観論でも悲観論でもなく、未来をただ管理するのではなく、自らかたちづくると決めること。

Thinkers50からは、テクノロジー、リーダーシップ、経済の分野で最も影響力のある未来思想家の一人として評価されています。近著に、量子物理学者Florian Neukartとの共著『*The Singularity Paradox*』『*Ex Machina*』、そして『*The Quantum Economy*』（2026年）があります。講演は英語、ドイツ語、ノルウェー語で行い、スライドの有無を問わず、ご希望に応じて完全なライブ形式でも行います。

ステージ

取締役会、カンファレンス、顧客フォーラムでの基調講演、ライブ講演、エグゼクティブセッション。

著書

独SPIEGEL誌ベストセラー4冊。Econ、Campus、Wileyなどから5言語で刊行。

tomorrowmensch

創業者として、科学とディープテックに投資。エネルギー、コンピューティング、量子技術、ライフサイエンス。

発信

ポッドキャスト『*The Quantum Economy*』、Substack「Anders Gedacht」、コラム、インタビュー。

未来は動詞だ。

「未来する」とは、明日を待つことではなく、今日それをかたちづくること。

07 著作

Wild Knowledge からThe Quantum Economyまで。

独SPIEGEL誌のベストセラーリストに入った4冊：**Quantenwirtschaft**（2019年）、**Wildes Wissen**（2019年）、**Das infizierte Denken**（2021年）、**Der Wikinger-Kodex**（2024年）。さらにその英語版**The Viking Code**、Florian Neukartとの共著**The Singularity Paradox**と**Ex Machina**、**Philosophy@Work**、**The Quantum Economy**。Econ、Campus、Wiley、Værøyから、ドイツ語、英語、ノルウェー語、中国語、トルコ語で刊行されています。

すべての著作に通じるスタンス

可能主義。

楽観論でも悲観論でもありません。可能主義が主張するのは、よりよい未来は可能だということだけです。そしてその可能性を、予測ではなく課題として捉えます。



表紙：ECON、CAMPUS、WILEY、VÆRØY

08 2027年の日程

ツアー再開。
日程はお早めにご予約を。

2027年のご依頼を受け付けています。キックオフ、カンファレンス、顧客フォーラム、イブニングイベントに、ヨーロッパをはじめ世界各地で対応します。空き日程はまだあります。

基調講演 30〜60分、スライドあり・なし	**ライブ講演** 45〜60分、聴衆から3つの言葉	**対談・パネル** ステージ上での対話または討論
ディナースピーチ 20〜30分、スライドなし	**エグゼクティブセッション** 90〜120分、貴社の経営陣と	**オンライン** 30〜45分、配信またはライブ接続

お問い合わせ → 事前打ち合わせ → 日程確定 → 準備 → 当日 → フォローアップ



初披露

2027年最初のステージで、新テーマをいち早く。

お問い合わせ

engagement@andersindset.com

24時間以内にご返信します · andersindset.com

国際窓口
Rebekah Pennington
rp@tomorrowmensch.com

ドイツ語圏
Andrea Rapp
ar@andersindset.com

写真：CHRISTOPH BÜNTEN（表紙）、ANDRÉ MAURER（IMMOSUMMIT）、MERLIN PHOTOGRAPHY（SWISS ECONOMIC FORUM）、ALEX KRAUS（ポートレート）、FELIX WERINOS（ツアー）、PETER C. MAYR / TEAM LH STELZER（ZUKUNFTSKONGRESS LINZ）、各主催者（NATO ALLIED FORESIGHT CONFERENCE、XPANSE ABU DHABI、RADIO ADVERTISING SUMMIT） · 2026年11月現在